

堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
堺区民文化祭			堺区ふれあい事業実行委員会				
事業目的	事業効果	活動指標	R2	R3	R4		
自らの文化活動の発表の場として、また地域の文化に直接触れる機会として、区民参加による文化祭を開催することで、地域住民の文化活動を促進するとともに、住民相互の交流と連帯意識の高揚を図ること。	○文化祭を開催することにより区域住民の文化活動を促進する。 ○住民の交流による魅力あるまちづくりの促進に繋げる	(展示の部) 来場者数(人)	未実施	未実施	334		
		(出演の部) 来場者数(人)	未実施	未実施	341		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	本事業は住民の交流によって、魅力あるまちの発展に繋げていく事業である。	○	堺区自治連合協議会と堺区役所で構成された堺区ふれあい事業実行委員会が実施主体であるため、区民との協働で実施する事業である。	○	区民の文化活動を促進し、展示の部や出演の部を行うことで、より多くの区民が参加でき交流を深めることができる形となっている。	○	堺区で活動している団体の演奏・舞踊・ダンス等の発表や絵画・工芸等の作品展示及び文化活動の発表として、多くの方が参加していることから、費用対効果が高いと考える。
⑤自立発展性	総合評価						
-	芸術を介して、参加者同士、参加者と入場者が繋がっていくことが期待でき、区民には連帯感と文化的なイメージを定着させることができる事業と考える。区民同士を有機的に結びつける働きを行政が求められているため、区民独自で行うのは難しい。	○	区民の文化活動発表を行う場を設けることで、文化活動への意識の高揚を期待できる。出演の部及び展示の部ともに参加者、来場者の満足度が高いことから、区民の文化活動の促進に繋がっていると考えられ、この文化祭により住民相互扶助力の向上や連帯意識の醸成が図られている。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し (廃止)	次年度以降は、より多くの住民と交流を深めながら文化活動を発表する場としてふれあいまつりのステージイベントに組み込む。						